大崎第一地域ニュース
はなぐるま
第132号
2017.8.20発行

編集　はなぐるま編集委員会
〒141-0031 品川区西五反田3-6-3
TEL:3491-2000
saki1c@city.shinagawa.tokyo.jp
発行元　大崎第一地域センター

校長先生こんにちは！ 十六

今回は**品川区立第四日野小学校の島崎一江校長先生**をお訪ねしました。春には満開の桜のトンネルになるかむろ坂に面した四日野は町会などとの関係も大切にし、地域と共生している小学校で、全校児童数は233人です。

経歴を教えてください

島崎　中野区出身です。音楽専科として中野区の小学校に赴任しました。専科はやりがいがある一方で子どもの内面に触れる機会が少ないという面もあり、担任になりたい気持ちが芽生え、仕事をしながら一年で全教科の教員免許をとりました。採用試験を受けるはずが、私事ですが、結婚を機に関西へ行くことになり、教員をやめました。その後、東京へ戻った際に都の小学校教員採用試験に合格し、大田区、練馬区で教鞭をとりました。そして品川区の四日野へ来て、今年で2年目になります。

教員を志望された動機は何でしょうか

島崎　3歳からピアノを習い、小学3年生から合唱をやっていました。音楽が好きで合唱を続け、大人の合唱団に参加し、その合唱団の先生に憧れ、その先生の勧めもあり、声楽の道を選びました。大学卒業時、苦労して声の出し方を学んだ専門家だからこそ子どもを教えてはどうかと恩師に勧められ、都の教員採用試験を受けることにしました。自身が悩み多き学生時代、音楽に救ってもらった経験があります。人が生きていく、困難から立ちあがる際、音楽が力になると考えます。

品川区で気付いたことはありますか

島崎　英語や市民科に力を入れていることはもちろんですし、区で取り入れている**副担任制**にも驚きました。専科等の先生がクラス運営に携わり、全教員で子どもの教育に取り組む姿勢は素晴らしいです。毎朝、登校時間には子どもたちに挨拶するため、副担任（専科等）の先生方と一緒に門に立っています。

第四日野小学校　校門前

子どもに伝えたいメッセージをお願いします

島崎　楽しい人生を送ってほしいです。色々なことに取り組む中で自分が楽しいことを見つけて、良い人生だったと思える生涯を送ってほしいです。また、相手を思いやることができる豊かな心を育んでほしいです。そのために学校で基礎学力や体力面で出来る体験を積み重ねることが大切です。「自分は出来るんだ」と自尊心を持つことができると相手を思いやる心が生まれてくるのではないかと思います。

第四日野小学校　島崎校長

プライベートについてお聞かせください

島崎　主人と2人家族で愛猫2匹（勤務した大田区の小学校の捨て猫）がいます。今年、結婚した一人息子とその嫁も含め、全員が音楽好きです。家族で合唱にも）参加しています。主人に教えられながら（叱られながら?）時間をトです。主ら（叱られながら?）時間を見つけて練習しています。

スポーツが好きで学生時代は水泳部に所属していました。バレーボールやスキーも好きです。休日は夏の日光林間学校に向けてウォーキングで足腰を鍛えています。

編集委員の一言感想

行事などでお会いすると島崎先生はいつも楽しそうに参加されていることが印象的です。社会に巣立つ子どもたちに「楽しい人生を」とおっしゃったのは、ご自身が様々に経験を積まれてきた間、「楽しく」過ごされたからではないかと感じました。

（編集委員　清水　記）

所在地：西五反田4-29-9
電　話：3491-1281
次回は第三日野小学校の校長先生をお伺いする予定です。

運　動　会

五反田駅前花壇の植替え

5月12日にＪＲ五反田駅前花壇にひまわりの種を植えました。今年は、第三日野小学校四年生３クラス約100名の児童と五反田駅前をきれいにする会のメンバーやＪＲ五反田駅の駅員が参加しました。

また、5月25日には、日野学園特別支援学級7～9年生の生徒9名と一緒に、花壇の一部にサツマイモの苗を植えました。収穫が楽しみですね。

支え愛・ほっとステーション

６月９日、「支え愛・ほっとステーション（大崎第一地区）」開設式典が地域センター前で開催されました。式典では新たなスタートを祝い、伊與田地区町会自治会連合会会長・坂本地区民生委員協議会会長・木下品川区社会福祉協議会事務局長によるテープカットが行われました。

「支え愛・ほっとステーション」の窓口は大崎第一地域センター内にあり、品川区社会福祉協議会の専門職員が福祉の相談やボランティアの登録受付などを行っています。お気軽にご利用ください。

電話：03-6421-7810(直通)
日時：月～金9:00～17:00(祝日除く)

地域で活躍するクラブやサークルの紹介記事を募集しています！

ご自由にお取りいただけるよう、
多数部回覧お願いいたします。

中原児童センター　3492−6119

クッキングDAY

日時：9月13日(水)15:30～17:00
対象：小学生以上
費用：なし
定員：なし
持ち物：ホットケーキのトッピングに必要なもの
内容：いつもと一味違う？かわいいお絵かきホットケーキを作ります！美味しく作ってみんなで食べよう！

カロム大会

日時：9月20日(水)15:30～17:00
対象：小学生以上
費用：なし
定員：16名
内容：毎月盛り上がりを見せる中原カロム大会！今月のチャンピオンは誰だ？
初心者大歓迎！
※事前の申し込みが必要です。
※詳細は児童センターにお問い合わせ下さい。

東五反田児童センター　3443−1629

ちびっこあそびタイム

日時：９月２日(土)･２５日(月)
　　10：00～11：30
対象：乳幼児親子
定員：なし
費用：無料

内容：ボールプールなどいつもと違う遊具で遊びます。パパの参加も大歓迎です。身体を動かして、みんなで楽しく遊びましょう。

にこにこたいむ

日時：９月８日(金)　13：30～14：30
対象：０歳児親子
定員：先着１５組
講師：石川睦子さん
　　（認定子育てアドバイザー）
内容：親子のふれあい遊びやうた遊び、絵本や玩具の紹介など子育てのヒントが盛りだくさんです。親子でにこにこ笑顔になるひとときを過ごしましょう。【９月１日（金）からの受付になります。（電話申込み可）】

平塚児童センター　3786−2228

パパとトランポリン

日程：9月2日（土）10：30～12：00
対象：幼児、小学生と父親
持ち物：飲み物・靴下
内容：お父さんと一緒にトランポリンをしよう！
安全に跳ぶための基本の跳び方や簡単な技もします。
注意：スカートで跳ぶことはできません。

ＨＩＲＡＪＩ　ＣＲＥＷ

日程：9月30日（土）15：00～16：30
対象：小学4年生以上・中高生
持ち物：ダンスシューズ（室内履き）
申込：当日受付

親子のひろば　2学期開始日

らっこクラブ　9月5日（火）10：30～11：00
　対象　平成29年4月2日以降うまれの親子
ぺんぎんクラブ　9月5日（火）11：15～12：00
　対象　平成28年4月2日以降生まれの親子
いるかクラブ　9月7日（木）11：00～11：45
　対象　平成27年4月2日以降生まれの親子
くじらクラブ　9月8日（金）11：00～11：45
　対象　平成25年4月2日以降生まれの親子

内容：楽しいプログラムを親子で仲良く楽しみます。是非ご参加ください。はじめての方も大歓迎です。

「創建百年記念の大神輿」

西五反田一二三町会

創建百年を迎える西五反田一二三町会の大神輿（おおみこし）が、この秋、地域の鎮守社（ちんじゅしゃ）・雉子神社例大祭に「創建百年記念」として勇躍発輿（ゆうやくはつよ）することになりました。皆さんには、絢爛（けんらん）な大神輿が若衆の勇壮な掛け声とともに街を行く姿に是非ご声援をお願いします。例大祭は１０月７日（土）、８日（日）で執り行われ、神輿渡御（みこしとぎょ）は８日（日）午前１１時、町会神酒所（みきしょ）を出発、町内巡行の後、五反田駅前勢揃いの各氏子（うじこ）町会、若衆神輿の殿（しんがり）を受け、宮入りのうえ神社のお祓（はら）いを受けます。一二三町会大神輿は、大正７（１９１８）年に当時上大崎町と言われていた当町会の有力者と若衆が協力して創建（そうけん）し、その後百年にわたり町会を担ってきた有志諸氏が奉安（ほうあん）してきたものです。　（西五反田一二三町会　飯島一太）

一寸一服

2007年に生まれた日本の子どもは、半数が107歳まで生きる――。人類の長寿化を研究する英国の人口学者が、そんな試算をしています。いま小３の我が子が107歳まで生きたら、2115年。そう考えると目の前の子どもが「２２世紀の人」に見えてきて、頼もしいような、そのためにも責任ある２１世紀にしなければと身の引き締まるような、複雑な気持ちがしています。

（第三日野小ＰＴＡ会長　吉川啓一郎）

編集後記

日本人の平均寿命は男性80.75、女性86.99で共に世界１位。100歳以上の人口は46年連続で増加して、昨年９月現在6万5千人を超えたそうです。喜ばしい話ですが、そのうち自分の力だけで生活できる人は約2割しかいないとみられています。健康な寿命を延ばすことは本人や家族のみならず、この国の大きな課題にもなっています。年齢に負けず、いつまでも自分らしく元気に生きていきたいですね。

（編集長　久保田）

俳句・短歌・川柳

雲流れ七色の虹浮き上がる　西五反田三丁目　斎藤　みゆき
食べこぼし妻の時だけアラッで済み　西五反田四丁目　飯田　芳郎
いつからか後期高齢次は喜寿　上大崎一丁目　折居　三知生
譲られて座って気づく乗り過ごし　南大井五丁目　斎藤　進
孫来ればサルに「お」がつく「さん」がつく　北品川五丁目　吉田　則子
的射ても素直に聞けぬ子の意見　平塚二丁目　田中　勝義
真直ぐに生きて来たのに曲る腰　西大井三丁目　藤田　敬
もう歳と言いつつまめに動く箸　西五反田六丁目　久保田　公二

地域の方が協力し意見を出し合って「はなぐるま」を作成しております。ご意見・ご感想や投稿などお気軽にお寄せください。
編集委員も随時募集中です！一緒に紙面作りをしませんか？

古紙を配合した紙を使用しています。